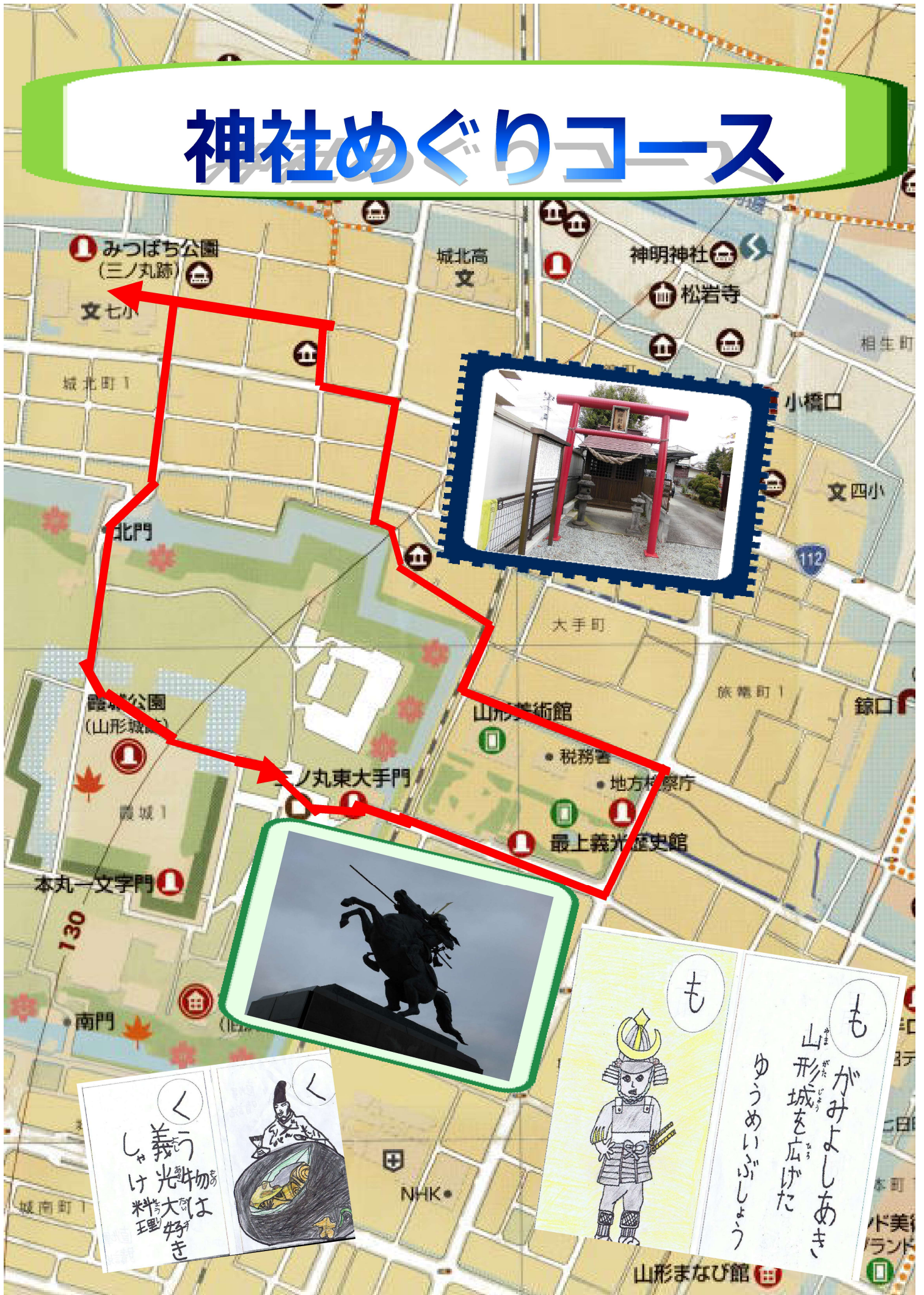


# 神社めぐりコース



みつばち公園  
(三ノ丸跡)

城北高  
文

神明神社

松岩寺

文七小

城北町1

小橋口

文四小

北門

大手町

旅籠町1

山形公園  
(山形城跡)

山形美術館

・税務署

・地方検察庁

最上義光歴史館

本丸一文字門

130

・南門

NHK

城南町1

山形まなび館

く  
しや義の  
け光物  
料大は  
理型好  
好き



も  
も  
がみよしあき  
山形城を広げた  
ゆうめいぶしょう



# 城下町神社めぐりコース



山形市立第七小学校  
かがやき学年



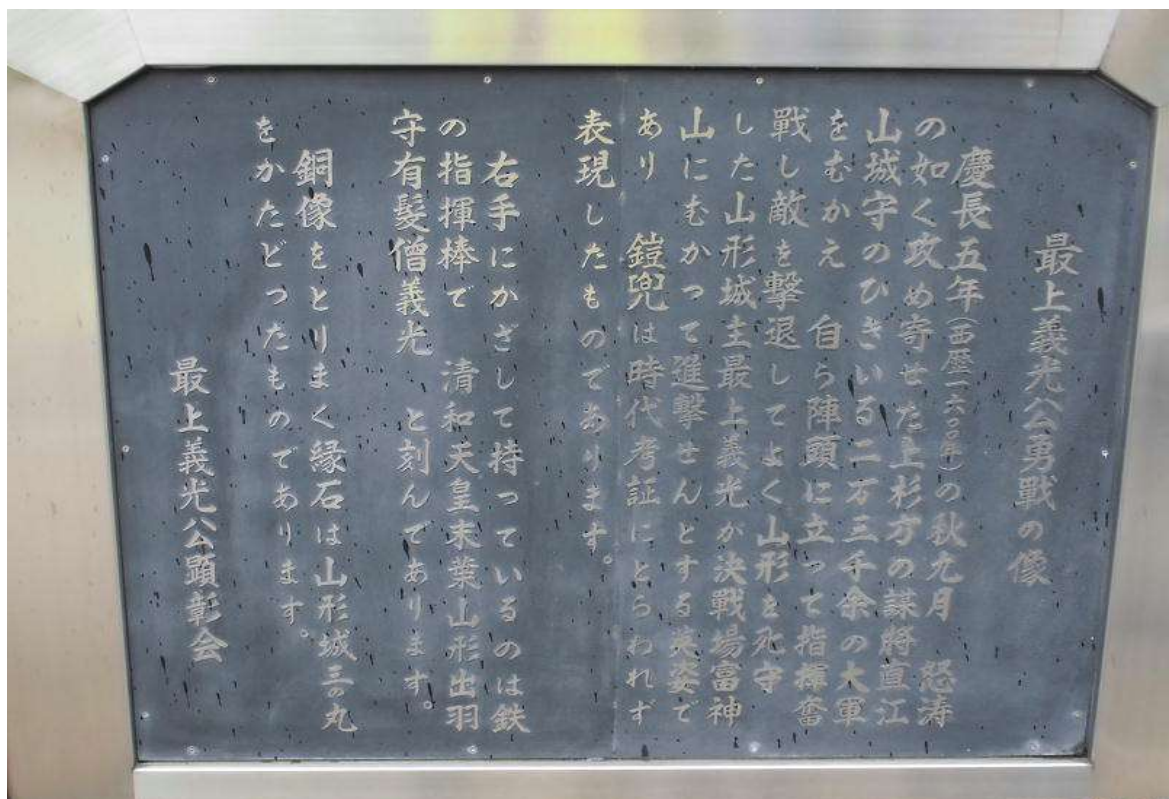
# 弁財天

二の丸の大改築のさいにごう（ほり）より弁財天様が掘り上げられました。ここにまつてある弁財天様は河川の神で音楽、弁財、福智、延寿、除災、得勝をつかさどるとくある天女として自分のすんでる地域はもちろ近くの村の守り神としてみんながおがんでいました。いまでも祭典は毎年四月十七日に行われています



# 最上義光騎馬像

上杉景勝の重臣直江兼続が攻めてきた際、義光自らが陣頭に立って決戦の場へ向かっていく勇姿を山形鑄物で再現されています。最上義光像は、昭和52年に建立されました。



## 最上義光公勇戦の像

慶長五年(西暦一六〇〇年)の秋九月、怒涛の如く攻め寄せた上杉方の謀將直江山城守のひきいる二万五千余の大軍をむかえ、自ら陣頭に立って指揮奮戦し敵を撃退してよく山形を死守した山形城主最上義光が決戦場富神山にもかって進撃せんとする英姿であり、鎧兜は時代考証にとらわれず表現したものであります。

右手にかざして持っているのは鉄の指揮棒で、清和天皇末葉山形出羽守有髮僧義光と刻んであります。

銅像をとりまく縁石は山形城三丸をかたどったものであります。

最上義光公顕彰会